



いとう たつや

# 衆議院議員 伊藤達也

VOICE NET mini 2006.1.10号

## 開かれた活力ある日本へ

昨年も大変お世話になり、ありがとうございました

新年明けましておめでとうございます。

昨年も大変お世話になりありがとうございました。

皆様の温かいご支援のおかげで、日本経済再生の足かせとなっていた不良債権問題を正常化させるなど、金融担当大臣として責務を果たすことができました。また、日本経済は、政府の財政出動に頼らない、民間主導の景気回復へと転じ、株式市場もエネルギーを取りもどして株価が上昇するなど明るい兆しが見えてきています。一方、日本の人口は統計史上はじめて「自然減」となり、大きな分岐点に差し掛かりました。

どこの国も経験したことがないスピードで少子高齢化社会に突入する中、活力ある国づくりを実現するためには、改革の手綱を緩めることはできません。官主導體制から民間の力や地域の力を生かした社会に転換していくための取り組みをさらに進めていく必要があります。そのために、重税国家の道を歩まない強い決意のもと、徹底した行財政改革によるスリムで効率的な政府を実現するとともに、経済構造改革、規制改革、ITの利活用などによる生産性の向上、少子化の流れを変える総合的な対策の実施持続可能な社会保障制度の構築、また対外的には経済連携を積極的に進めてまいります。

日本経済を長期に展望した、政府がとりまとめた「日本21世紀ビジョン」は、ここ1、2年の構造改革の成否が日本の将来の明暗を分けると指摘しています。改革を加速せよという皆様の声を支えに、困難な諸課題に正面から取り組み、「開かれた活力ある日本」を次の世代に引き継ぐことができるよう全力を尽くしてまいります。

本年が皆さま一人ひとりにとって実り多い素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2006年1月

衆議院議員 伊藤達也

### プロフィール

1961年7月 6日生まれ 現在44歳 O型  
1980年3月 調布市立第一小学校、調布中学校を経て慶応義塾高等学校卒業  
1984年3月 慶應義塾大学法学部法律学科卒業  
1984年4月 (財)松下政経塾入塾(第5期生)  
1987年4月 加フォルニア州立大学大学院行政学部客員研究員  
1993年7月 衆議院議員(以来、連続5期当選)  
2000年7月 通商産業政務次官

2000年12月～ 自由民主党経済産業部会長、e-Japan重点計画特命委員会事務局長、衆議院経済産業委員会筆頭理事、環境委員会理事、憲法調査会委員等  
2002年10月 内閣府副大臣(金融担当)  
2003年 9月 内閣府副大臣(金融・経済財政政策担当)  
2004年 9月 金融担当大臣  
2005年11月 自由民主党政務調査会会長補佐、総務、u-Japan特命委員会幹事長、対外経済協力特別委員会委員長、金融調査会会長代理、衆議院決算行政監視委員会筆頭理事、財務金融委員会委員等

※なお、選挙区内で返礼以外の年賀状によるご挨拶は、公職選挙法で禁じられておりますので、ご理解の程、お願い申し上げます。